



# 感染症発生動向調査速報

2026年 第14週

令和8年3月30日 ~ 令和8年4月5日

送信先

感染症週報登録関係機関 担当者 様

送信日

令和8年4月9日(木)

## 【管内情報】

定点種別	疾病	注意報開始値	警報値		報告週					
			開始	終息	9w	10w	11w	12w	13w	14w
インフルエンザ COVID19	インフルエンザ	10	30	10	2	4.33	2.67	1.67	0.33	0.67
	新型コロナウイルス感染症	-	-	-	0	0	0	0	0	0.00
小児科	RSウイルス感染症	-	-	-	0	0	0	0.5	0	0.00
	咽頭結膜熱	-	3	1	0	0	0	0.5	0.5	0.00
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	-	8	4	0.5	0.5	0.5	1	0.5	0.00
	感染性胃腸炎	-	20	12	0.5	3	7	1	0.5	2.50
	水痘	1	2	1	0	0	0	0	0	0.00
	手足口病	-	5	2	0	0	0	0	0	0.00
	伝染性紅斑	-	2	1	0	0	0	0	0	0.00
	突発性発しん	-	-	-	0	0	0.5	0	0	0.00
	ヘルパンギーナ	-	6	2	0	0	0	0	0	0.00
	流行性耳下腺炎	3	6	2	0	0	0	0	0	0.00
眼科	急性出血性結膜炎	-	1	0.1	0	0	0	0	0	0.00
	流行性角結膜炎	-	8	4	0	0	0	0	0	0.00
基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-	0	0	0	0	0	0.00
	無菌性髄膜炎	-	-	-	0	0	0	0	0	0.00
	マイコプラズマ肺炎	-	-	-	0	0	0	0	0	0.00
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)	-	-	-	0	0	0	0	0	0.00
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	0	0	0	0	0	0.00
急性呼吸器感染症	急性呼吸器感染症(ARI)	-	-	-	2.67	26.3	22.3	19	15	16.3

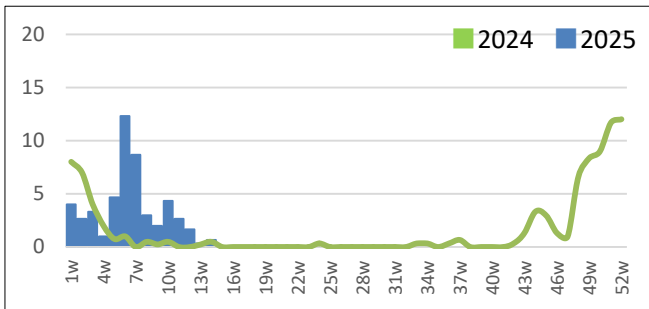


図1 インフルエンザ発生状況(定点当たり)

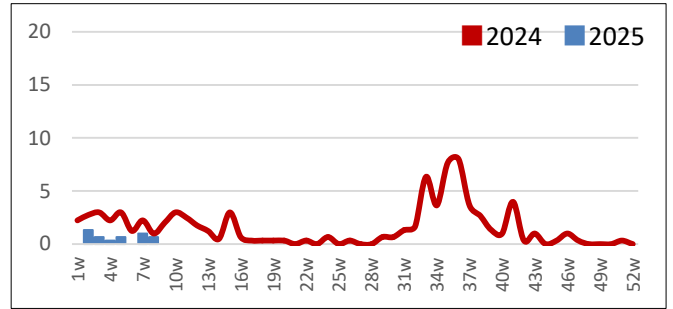


図2 新型コロナウイルス感染症発生状況(定点当たり)

## 【通信欄】

〈ダニに咬まれないためのチェック項目〉

- 雑木林・草むら・畑等に入る場合は、長袖・ズボン、足を覆う靴、帽子、手袋、首にタオルを巻くなどして、肌の露出を避けている。
- 防虫スプレーを使用している。
- 屋外活動後は、家に入る前に外で服をはたいている。
- 屋外活動後は、なるべく早く入浴し、ダニに咬まれていないか(特に、首、耳、腋の下、足の付け根、手首、膝の裏など)確認している。

〈国内で麻しん(はしか)の報告が増加しています〉

県内における2026年の発生件数は1件ですが、全国では2019年以降2番目に高い水準で推移しています。麻しんの感染経路は、空気感染・飛沫感染・接触感染の3つで、感染力が非常に強く、免疫を持っていない人が感染するとほぼ100%発症すると言われています。ワクチン接種が有効なので、定期接種(1歳児、小学校入学前の幼児)に努めましょう。

(問い合わせ)長崎県五島保健所 企画保健課 TEL0959-72-3125 担当 馬郡、福本

全国・県・五島の発生状況はホムズ参照 <https://www.pref.nagasaki.jp/section/gt-h-kikaku/>